

# 学術大会タイムテーブル 6月30日(土)

階	9F			階
会場	KFMホール「イオ」(第1会場)	コンベンションルーム1(第2会場)	コンベンションルーム2(第3会場)	会場
9:00				9:00
30				30
10:00				10:00
30				30
11:00				11:00
30				30
12:00				12:00
30				30
13:00				13:00
30				30
	13:50-14:00			
	<b>開会式</b>			
14:00	14:00	14:00	14:00	14:00
	<b>症例検討会 1</b> <b>「私ならこうみる!!</b> <b>足部から見た運動器疾患」</b>	<b>シンポジウム 1</b> <b>「地域に健康増進の輪を拡げる」</b> 座長：山本 克己 地域高齢者の身体機能特性について ～転倒と二重課題～ 演者：浅井 剛 住民主体の通いの場と理学療法士の役割 そして可能性～これからの時代に必要なこと～ 演者：畑山 浩志 いま、神戸の垂水区が面白い 演者：戎 智史	<b>シンポジウム 2</b> <b>「新制度における臨床実習教育の再考」</b> 座長：小山 長 理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則 の改定に伴う臨床実習教育の今後 演者：間瀬 教史 専門養成校と臨床実習教育の関わりについて ～近年の学生の特徴から～ 演者：今在家信司 臨床現場からみた臨床実習教育の課題と 臨床実習指導者に求められているもの 演者：片岡紳一郎	
30				30
15:00	演者：上島 正光 山口 剛司 小山 智士 座長：伊藤 浩充			15:00
	15:30	15:30	15:30	
30	15:35	15:35	15:35	30
	<b>口述発表 I</b> 第1セッション (セクション演題) O-1～O-4 4演題	<b>症例検討会 2</b> <b>「私ならこうみる!!</b> <b>脊椎圧迫骨折」</b> 演者：三宅 崇史 佐藤 伸明 熊谷 陽造 座長：水田 潤史	<b>シンポジウム 3</b> <b>「糖尿病・慢性腎臓病と切断の理学療法」</b> 座長：永嶋 道浩 糖尿病重症化予防における理学療法士の役割 演者：井垣 誠 下腿切断に対するリハビリテーション ～シリコンライナーを用いた 断端マネージメントプログラムの紹介～ 演者：高瀬 泉 慢性腎臓病に対する運動療法 演者：松尾 善美	
16:00	16:23			16:00
30	16:25			30
	<b>口述発表 II</b> 第2セッション (新人発表セクション演題) O-5～O-8 4演題			
17:00	17:18	17:05	17:05	17:00

# 学術大会タイムテーブル 7月1日(日)

階	9F				階
会場	KFMホール「イオ」(第1会場)	コンベンションルーム1(第2会場)	コンベンションルーム2(第3会場)	エキシビションスペース4-B+C(ポスター会場)	会場
9:00	<b>大会長基調講演</b> <b>「いま、兵庫のリハビリテーションが面白い」</b> 演者：成田 孝富 座長：石本 寧				9:00
30				ポスター貼付	30
9:40		9:40 <b>シンポジウム 5</b> 「いつまで安静?いつから離床?」 座長：笹沼 直樹 安静とすべきか、離床可能か ～評価、所見とその解釈～ 演者：下雅意 崇亨 安静期・離床期の理学療法 ～具体的方法とその効果～ 演者：大西 伸悟 早期離床介入症例の実際 離床難渋例 11:10 演者：高山 雄介			10:00
10:00	10:05 <b>特別講演</b> 座長：沖山 努、 成田 孝富 「兵庫のリハビリテーション、 これまでとこれから」 演者：澤村 誠志				30
11:00	「理学療法士が進むべき方向 ～学術的視点から～」 11:35 演者：檀辻 雅広	11:15 <b>症例検討会 4</b> 「私ならこうみる!! ADLが低下した 高齢心不全」 演者：田原 将之 井谷 祐介 土橋 隼人 座長：森沢 知之		11:00	11:00
30				ポスター掲示	11:00
11:40	<b>口述発表Ⅲ</b> 第3セッション O-9～O-14 6演題		11:40 <b>口述発表Ⅳ</b> 第4セッション O-15～O-20 6演題	11:30 ポスター発表Ⅰ 第5セッション P-1～P-6 6演題	11:30
12:00				11:30 ポスター発表Ⅱ 第6セッション P-7～P-12 6演題	30
30				12:12	12:00
12:34				12:15 ポスター発表Ⅲ 第7セッション P-13～P-17 5演題	30
				12:57	12:00
13:00	13:00 <b>表彰式・ 次期大会長挨拶</b>			13:00	13:00
30	13:30 <b>症例検討会 3</b> 「私ならこうみる!! 脳卒中の歩行」 演者：三橋 弘昌 中谷 知生 金森 慎治 座長：檀辻 雅広	13:30 <b>シンポジウム 6</b> 「悩み多き人材マネージメント ～新人教育と中途退職」 座長：岡 英世 スタッフ増員による若年化した組織 での人材マネージメント課題 演者：上野 勝弘 公立八鹿病院組合内における セラピスト教育・管理運営の現状と課題 演者：吉田 一正 急性期から生活期までの人材統括 マネージメントと新教育システムへの試み 15:00 演者：堤 万佐子	13:30 <b>シンポジウム 8</b> 「いまロボットを使った 理学療法が面白い」 座長：安田 孝司 バランス練習アシストを使用した リハビリテーション介入 演者：曾田幸一朗 ロボットスーツHAL® 医療用下肢タイプを導入して 演者：佃 哲夫 脳卒中片麻痺患者に対する 歩行練習アシスト(GEAR)の有効性 15:00 演者：荻野 智之	13:00 ポスター発表Ⅳ 第8セッション P-18～P-23 6演題	13:00
14:00				13:49	14:00
30				13:49	30
15:00	15:00 <b>シンポジウム 4</b> 「疼痛のメカニズムと理学療法」 座長：井上 由里 疼痛メカニズムをふまえた理学療法 アルゴリズムの構築に向けて 演者：西上 智彦 スポーツ障害の疼痛に対する理学療法 演者：古川 裕之 腰椎後方固定術後患者の恐怖回避思考と これに対する疼痛教育および痛み日記の効果 16:30 演者：田村 典子	15:00 <b>シンポジウム 7</b> 「がんの理学療法に必要なこと」 座長：荻野 匡俊 がんのリハビリテーションの概要と 化学療法を受ける患者のリハビリテーション 演者：斎藤 貴 がん患者リハビリテーションの実際 ～兵庫県立がんセンターにおける取り組み～ 演者：木村紳一郎 がんのリハビリテーション ～在宅での看取りまで～ 16:30 演者：好地 紅子	15:00 <b>シンポジウム 9</b> 「医療と介護連携を考える」 座長：桑山 浩明 自宅につながるデイケア ～リハビリテーションマネジメントの取り組み～ 演者：谷口 貴子 在宅におけるチーム医療の 充実をめざして 演者：木澤 清行 医療介護連携の在り方について ～地域包括ケア病棟の立場から～ 16:30 演者：川口 歩	15:00	15:00
30				ポスター撤収	30
16:00					16:00
30					30
17:00					17:00

# 一般演題プログラム 6月30日(土)

## 口述発表Ⅰ KFM ホール「イオ」(第1会場)

第1セッション(セレクション演題)

15:35～16:23

	座長：神戸国際大学 甲南女子大学 株式会社アールイーコンセプト	成瀬 進 西川 仁史 山口 良太
0-1	当院理学療法士の役割と存在価値について 有馬温泉病院 総合リハビリテーション室	朴 容成
0-2	力学的エネルギーの経時的変化と投球フォームの特徴について 信原病院、信原病院バイオメカニクス研究所	板野 哲也
0-3	主観的難易度に着目した治療により降段動作が向上した18トリソミーの一症例 兵庫県立リハビリテーション中央病院	坂井 千波
0-4	人工足関節全置換術前後の身体機能および健康関連QOLの経時的変化 神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部	市橋 康佑

## 口述発表Ⅱ KFM ホール「イオ」(第1会場)

第2セッション(新人発表セレクション演題)

16:25～17:18

	座長：新須磨病院 兵庫医科大学病院	小山 長 梶原 和久
0-5	悪性小脳腫瘍を発症し開頭腫瘍摘出術を施行した症例ー 軀幹失調に着目し歩行能力が改善した症例ー 兵庫県立淡路医療センター	池田 陽祐
0-6	復職に向け運動負荷量に着目して理学療法を行ったギランバレー症候群の一症例 兵庫医科大学病院 リハビリテーション部	柴山 康平
0-7	骨盤アライメントと安定性限界の認識誤差への治療により歩行の安全性が向上した片麻痺の一症例 兵庫県立リハビリテーション中央病院	山本 崇太
0-8	第2中足骨骨折後RSDを呈した症例 ～歩容とメカニカルストレスの観点から～ 公立豊岡病院	亀村 真也

# 一般演題プログラム 7月1日(日)

## 口述発表Ⅲ KFM ホール「イオ」(第1会場)

第3セッション

11:40～12:34

座長：信原病院 峯 貴文  
神戸学院大学 大久保史司

- O-9 筋力増強が遷延化した症例に対する筋電図 Biofeedback トレーニングの有効性  
医療法人尚和会 宝塚リハビリテーション病院 松永 綾香
- O-10 術後3週のWOMACに影響を及ぼす術前の心理的要因について  
仁寿会 石川病院 リハビリテーション部 中谷 亮誠
- O-11 テニス競技国体代表候補選手における練習前後での関節可動域変化  
段医院 リハビリテーション科 藤原 俊輔
- O-12 腰背部への経皮的電気刺激が上下肢の実験的疼痛に及ぼす影響  
赤穂中央病院 リハビリテーション部 西角 暢修
- O-13 障害予防の観点からみたスポーツリズムトレーニングの可能性  
段医院 リハビリテーション科 井上 裕太
- O-14 ストレッチポールを用いた運動療法が前胸部に与える影響 -超音波 Elastography 用いて-  
大久保病院 明石スポーツ整形・関節外科センター 水島健太郎

## 口述発表Ⅳ コンベンションルーム2(第3会場)

第4セッション

11:40～12:34

座長：ハーベスト医療福祉専門学校 石井 裕之  
甲南女子大学 野添 匡史

- O-15 当院における人員の推移と離職率の傾向  
医療法人仁寿会 石川病院 リハビリテーション部 海部 祐史
- O-16 有馬温泉病院における臨床実習指導への取り組み  
有馬温泉病院 総合リハビリテーション室 橋爪 真彦
- O-17 Kinectを用いた関節可動域測定システムの開発と教材活用に向けた取り組み  
宝塚医療大学 保健医療学部理学療法学科 大西 智也
- O-18 若年脳卒中患者におけるウェルウォーク使用の臨床経過  
西宮協立リハビリテーション病院 リハビリテーション部 宇渡竜太郎
- O-19 脳卒中患者における速歩トレーニングの効果 -筋電図解析による病態の推論 -  
医療法人尚和会 宝塚リハビリテーション病院 蓮井 成仁
- O-20 脳梗塞後に頸髄損傷を合併した一症例 -体幹装具付両長下肢装具を使用した移乗動作への介入 -  
医療法人社団甲友会 西宮協立リハビリテーション病院 大西 優

## ポスター発表Ⅰ エキシビジョンスペース 4-B + C

第5セッション

11:30～12:12

座長：伊丹せいふう病院 小林 啓美

- P-1 股関節に介入し Stiff Knee Gait が改善した慢性期脳卒中片麻痺患者の一症例  
医療法人仁寿会 石川病院 リハビリテーション部 餅田 莉奈
- P-2 精神遅滞を伴う脳性麻痺児の運動発達経過についてGMFM-66 を用いて評価した事例  
にこにこハウス医療福祉センター リハビリテーション科 木原 健二
- P-3 左視床出血患者の非麻痺側に着目することで方向転換動作が改善した症例  
特定医療法人一輝会 荻原みさき病院 梶 功平
- P-4 右片麻痺を呈し右大腿骨頸部骨折後に偽関節となった1症例  
神戸リハビリテーション病院 西脇 寿弥
- P-5 脳梗塞と胸郭出口症候群による上肢重複障害を呈した一症例  
医療法人社団六心会 恒生病院 リハビリテーション課 森屋 崇史
- P-6 嚥下造影検査への理学療法士の関わり～当院における現状と課題～  
西宮協立リハビリテーション病院 リハビリテーション部 和田 早代

## ポスター発表Ⅱ エキシビジョンスペース 4-B + C

第6セッション

11:30～12:12

座長：神戸大学医学部附属病院 柴田 洋平

- P-7 当院回復期リハビリテーション病棟における運動器疾患患者の入院時栄養状態と骨格筋指数・筋力の経時的変化  
社会医療法人愛仁会 尼崎だいもつ病院 リハ技術部 理学療法科 渡邊 優人
- P-8 投球動作に対する自覚的運動イメージについての調査 - 身体各部位貢献度の比較 -  
大久保病院 明石スポーツ整形・関節外科センター 澤田 昌吾
- P-9 世界遺産姫路城マラソンにおける理学療法士の介入 ～救護所トレーナーの立場から～  
段医院 リハビリテーション科 木村 公一
- P-10 術前後の骨盤前後傾の変化に着目することで靴下着脱動作を獲得出来た椎体固定術後の1症例  
大室整形外科 脊椎・関節クリニック 喜多村拓真
- P-11 肩関節下垂位外旋最終域の肩後面痛を超音波エコー検査を用いて病態を推測した一症例  
大久保病院 スポーツ整形・関節外科センター リハビリテーション科 奥野 慎祐
- P-12 二度の転倒骨折と血糖コントロール不良により在宅復帰に難渋していたが、家族の受け入れが好転し可能となった一例  
有馬温泉病院 総合リハビリテーション室 古中 由真

## ポスター発表Ⅲ エキシビジョンスペース 4-B + C

第7セッション

12:15-12:57

座長：兵庫医科大学病院 瀬戸川 啓

- P-13 全人工膝関節置換術前の膝の内反アライメントから、大腿筋膜張筋・薄筋に対し術後のアプローチを行った一症例  
芦屋セントマリア病院 坂本 遼
- P-14 人工膝関節置換術後理学療法におけるセラピストの不安に対する院内研修の効果  
医療法人仁寿会 石川病院 リハビリテーション部 三木 大輔
- P-15 腰椎変性疾患患者に対する術式の違いと早期離床時の疼痛部位の関連性について  
独立行政法人国立病院機構 神戸医療センター リハビリテーション科 寺尾 貴史
- P-16 起居動作方法から介入し、椎体の圧壊進行予防に繋がった右片麻痺を既往に持つ第12胸椎圧迫骨折の一症例  
芦屋セントマリア病院 中村真之介
- P-17 腰部脊柱管狭窄症術後に下肢運動麻痺を呈したが職場復帰可能な歩行を獲得した一症例  
医療法人仁寿会 石川病院 海部 祐史

## ポスター発表Ⅳ エキシビジョンスペース 4-B + C

第8セッション

12:15～12:57

座長：訪問看護ステーションたつの訪問サービス 北林 豊

- P-18 慢性期脳卒中片麻痺患者の歩行トレーニングにおいて下肢に対する麻痺側強制使用の効果検証  
医療法人尚和会 宝塚リハビリテーション病院 梶川 健佑
- P-19 固有感覚への入力により立位保持が延長し、役割獲得へ至ったパーキンソン病の一症例  
ひめじ地域支援リハビリ訪問看護ステーション 田中 勇翔
- P-20 てんかん重積発作後遺症で歩行に自信を無くしたケースに対する身体的・心理的アプローチを経験して  
有馬温泉病院 総合リハビリテーション室 佐藤 未悠
- P-21 経皮内視鏡的胃瘻造設術後における生存率と因子の検討  
東浦平成病院 大飼 智也
- P-22 体位変換と排痰に難渋した重症肺炎の一症例  
兵庫医科大学ささやま医療センター 岡 万里子
- P-23 壮年重度要介護者の重度化防止を目的に離床を推し進めた症例を経験して  
龍野中央病院 稲積 洋希

## ポスター発表V エキシビジョンスペース 4-B + C

第9セッション

13:00 ~ 13:49

座長：雅の里地域リハビリテーション・ケア研究所 吉川 義之

- P-24 Mini Mental State Examination と生活関連動作の関係ー因子分類からみた相関関係ー  
ひめじ地域支援リハビリ訪問看護ステーション 立石 大樹
- P-25 左人工膝関節全置換術後早期に身体活動量の増加を図った1症例  
医療法人仁寿会 石川病院 リハビリテーション部 花井 佑樹
- P-26 注意喚起のための患者等身大ポスター貼付が院内職員の危険予測に及ぼす影響について  
～安全な院内環境に向けた患者への衝突事故防止の取り組み～  
兵庫県立西宮病院 山形 繁広
- P-27 当院回復期リハビリテーション病棟における車椅子レンタルシステムの実施状況とその特徴について  
仁寿会 石川病院 リハビリテーション部 大谷 武史
- P-28 当院回復期リハビリテーション病棟における車椅子レンタルシステムを利用したティルト・リクライニング型  
車椅子使用者の特徴について  
仁寿会 石川病院 リハビリテーション部 田島 沙弥
- P-29 理学療法に対する教育体制 -on the job training の運用と効果 -  
医療法人双葉会 西江井島病院 西村 瞬

## ポスター発表VI エキシビジョンスペース 4-B + C

第10セッション（新人発表推薦演題）

13:00 ~ 13:49

座長：西宮協立脳神経外科病院 安達 知広

- P-30 ACL 損傷後に早期ジョギング開始と再断裂予防を目指した一症例  
赤穂中央病院 リハビリテーション部 瀬尾香奈恵
- P-31 身体認識誤差に着目した介入により転倒予防効果が得られた慢性期脳卒中片麻痺患者の一症例  
医療法人仁寿会 石川病院 リハビリテーション部 陰山 真由
- P-32 成人ウインドサーフィン選手で腰椎分離症を発症し競技復帰を目標に理学療法を実施した症例  
西川整形外科リハビリクリニック 坂元 勝彦
- P-33 歩行困難な中心性頸髄損傷患者の目標設定を変更した一症例  
兵庫県立加古川医療センター 佐藤 真理
- P-34 関節可動域運動と筋電図バイオフィードバックの併用により移乗動作が改善した一例  
JCHO 神戸中央病院 太田 悠里
- P-35 右片麻痺患者の訓練時に注意障害に配慮した環境を設定し、病棟内移動の実用性が向上した一症例  
医療法人晴風園 伊丹今井病院 寺浦由希子
- P-36 極度な円背のため食事姿勢獲得に難渋した症例  
医療法人社団栄宏会 栄宏会小野病院 デイケア 村上 奏汰